

新年度予算に組み込まれた主な事業

令和2年度の予算は、約8,749億円（一般会計、特別会計の合計）。約一ヶ月間の審議を経て、（様々な議論の末）賛成多数で可決されました。（詳細は別途発行される「市議会だより」等をご参照下さい。）

今回の新年度予算には、これまでに議会質問等、議会活動を通じて行ってきた政策提案、各種要望活動が実を結び、多くの政策が実施・拡充されることとなりました。主な内容は以下の通りです。



災害に強いまちづくり

停電対策として、学校、公民館など全ての避難所への太陽光発電+蓄電設備の整備が進められます。また、一般住宅における蓄電池、V2Hの導入補助が拡充されるほか、集合住宅向け非常用給水栓の設置助成が行われます。

避難所となる学校体育館等の暑さ対策として、**スポットエアコン**がモデル的に設置されます。また、**SNSを活用した災害情報の収集**（ツイッターなどに投稿される情報をリアルタイムで分析・抽出するシステム）が実施されます。その他、JR蘇我駅周辺の浸水被害の軽減のため、**宮崎地区に地下貯留施設**が建設されます。

安全・安心のまちづくり

JR主要駅周辺への**防犯カメラ**の設置、清掃事業車両への**ドライブレコーダー**の搭載が進むほか、**客引き行為などを禁止する条例**制定に向けた調査が行われます。また、JR蘇我駅へモデル的に設置された**ベンチ**が、市内の全ての駅前広場に順次設置されるほか、駅周辺の道路等にも拡張される予定です。

保健福祉の充実

特定不妊治療費助成・不妊専門相談センター、生活困窮家庭等の子どもへの**学習・生活支援**、**コミュニティソーシャルワーカー**、**あんしんケアセンター**充実、**認知症初期集中支援チーム**、**発達障がい者相談支援員**、**ひきこもり相談員**などが拡充されるほか、**高齢者・障がい者移動支援**がモデル的に実施されます。

子育て支援・教育の充実

民間保育園及び子どもルームの整備推進、一時預かりなど多様な保育需要への対応などが拡充されるほか、**児童虐待及び要保護児童対策**の強化が図られます。

全小中学校の普通教室への**エアコン設置**が6月までに完了するほか、**スクールソーシャルワーカー**、**専科教員・部活動指導員**が増員されます。

活力あるまちづくり

学校における**オリンピック・パラリンピック教育**が拡充されるほか、**ポッチャ市民大会**の開催など、**パラスポーツの振興**が図られます。また、9月に稲毛海岸で**ジャパンビーチゲームズフェスティバル**が初開催されます。その他、民間活力による**稲毛海浜公園のリニューアル**が進められており、第一弾としてバーベキュー施設がオープンします。（5月頃予定）

行政改革の推進

各種手当てや健康診査などの制度内容を、市民の皆さまにプッシュ型で案内する「**あなたにお知らせサービス**」が開始されます。（明年1月予定）また、AIなどの先端技術を活用した**スマートシティの推進**について検討が行われます。

市政に関するご意見、ご要望など、みなさまの声をお聞かせください。

千葉市議会議員 **酒井 伸二** | 〒260-0822 千葉市中央区蘇我3-5-14
Tel/Fax.043-268-7120

ホームページは「酒井伸二」で検索ください! <http://www.facebook.com/sakai.cc> e-mail:sakai_chiba@ko-mail.jp



さかい通信 2020 春号



市政情報の活用を!

昨年の台風災害に続き、本年は新型コロナウイルス感染症のパンデミックと、非常事態が続いております。一つ一つの事態に対し

冷静沈着な対応が求められますが、情報化社会の中では様々な情報が飛び交い、混乱を招くことも多々あります。「どの情報を見たらよいか分からない」との声もお聞きますが、国、県、市など公的機関から発せられる情報を最重視されることをおすすめ致します。

特に市からの発信は、私たちの地域に即した情報が適宜発信されておりますので、ご利用ください。

最新の情報は、こちらでご確認ください!

- 市ホームページ
- 広報広聴課 ツイッター
- ちばし安全・安心メール
1. entry@chiba-an.jp へ空メールを送信
2. 返信メールに記載されているURL にアクセス
3. 画面の指示に従って登録
- Yahoo! 防災速報 利用案内

Yahoo!株式会社が提供する無料アプリ「Yahoo!防災速報」では、千葉市からの緊急の各種情報をプッシュ型で配信しております。
また、電話・FAXによる戸別の情報配信サービスが今後拡張する予定です。
その他、防災行政無線の屋外スピーカーから発信される音声で「聞き取りにくい」との声が多く寄せられております。放送内容は市のホームページで確認できるほか、ご自宅の電話から確認することもできます。

電話：0180-994-999

学校防犯システム「ツイタもん」の設置進む

8月末までに全小学校（110校）に設置へ

ツイタもんは、子どもたちが「いつ、誰と、どのように」登下校したのかを学校が把握し、保護者からの問い合わせにも対応できるようにするものです。



昨年6月の議会質問で提案し、千葉市内の全ての小学校への導入が決定しました。この4月から順次運用が始まりますが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、機材の調達に時間を要しており、8月末までには全校に導入される予定です。



校門に設置された防犯カメラとICタグ読取センサー



第1回 定例会における 代表質問より

質問の概要

■ 市政運営の基本姿勢

1. 新年度予算案について
2. 財政運営について
3. 災害に強いまちづくりについて
4. 東京オリンピック・パラリンピックについて
5. 地方創生とSDGsについて

■ 総務行政：オープンデータの取り組みについて

■ 市民行政：電話de詐欺対策について

■ 保健福祉行政：社会福祉協議会と社会福祉事業団の合併について、不妊症・不育症について

■ 子ども未来行政：援護が必要な子どもへの支援について、保育の質の向上について

■ 環境行政：喫煙所の設置について

■ 経済行政：就職氷河期世代の就労支援について

■ 都市行政：稲毛海浜公園のリニューアルについて

■ 建設行政：未就学児の移動経路における安全対策について、自転車保険の加入義務化について

■ 消防行政：消防ヘリコプターの安全運航について

■ 病院行政：市立病院のあり方について

■ 教育行政：学校における困難事案への対応について

障がい者スポーツ協会の設立を

オリンピック・パラリンピックを生かし、いかに有益なレガシー遺産を残すのか。国際オリンピック委員会が最も力を入れているテーマの一つであります。前回大会は、新幹線や地下鉄、首都高速道路などが整備され、レガシーの象徴となりました。それから半世紀余り。今回は成熟国家として迎え、「共生」「ユニバーサル」「持続可能」といった社会づくりが追求されております。

本市にあっても6年前、私自身、議会で本市としてのレガシー策定を求めて以降、市の行動計画にも明記されました。とりわけパラスポーツの振興による共生社会の実現こそ、目指すべき最大のレガシーであると強調してきました。(その結果、千葉市の全小中学校では「オリンピック・パラリンピック教育」が実施されております。)

一方でパラスポーツへの関心は、以前にはなかった関心の広がりはあるものの、競技人口の減少をはじめ、施設・人材・支援体制は、依然として厳しい状況にあります。そもそも学校でのスポーツ活動環境が整っていないほか、市内における定期的な講座や教室、体験会などが少ないことがその背景にあるといえます。

そこで、積極的な取り組みを見せる神奈川県事例を引き合いに、普及・啓発からアスリートの発掘・育成までの、幅広い活動を担う中心的な団体の必要性を訴え、改めて協会組織の設立を求めました。

市長からは、「個々の課題や要望に対応できる仕組みを作る必要がある。」「『千葉市スポーツ協会』『千葉県障がい者スポーツ協会』『ちばしパラスポーツコンシェルジュ』との定期的な協議、各種連携事業を通し、より効果的な推進手法や組織のあり方について検討していく。」旨の答弁がありました。



第1回 定例会で代表質問に登壇！

去る2月27日、千葉市議会「令和2年 第1回定例会」において、公明党千葉市議会議員団を代表しての質疑に立ちました。ぜひご覧下さい！

■ アドレスは以下の通り。

www.chiba-city.stream.jfit.co.jp

議員名「酒井伸二」で検索ください！



SDGsの推進を！

SDGsは、環境、経済、社会の統合的解決を目指すことを一つの特徴としております。なかでも、社会課題の解決と経済成長の両立を目指すという点において、地域活性化を主眼に置く「地方創生」と親和性が高いことから、政府の重要政策の一つにも位置付けられております。

一方、2030年はSDGsの達成期限であり、地球温暖化対策の国際的枠組みである「パリ協定」の目標年次とも重なっております。国連では、本年からの10年を「行動の10年」と位置付け、特に気候変動問題を指し「私たちの時代を決定づける問題」と警鐘を鳴らしております。

こうした流れの中、国では自治体におけるSDGsの取り組み割合を、現在の13%から4年後には60%にすること、先進的な取り組みを進める「SDGs未来都市」を、今後5年間で新たに150都市を選定する目標を掲げております。

本市におけるSDGsについては、未だ「市政における位置づけについて検討が進められている」段階であることから、本年が「行動の10年」の一年目にあたることを踏まえ、また、グローバルな連帯の更なる拡大が叫ばれる今こそ、SDGs未来都市のエントリーを進めるなど、より具体的な取り組みを求めました。

市長からは「本市の我が国を代表する縄文遺跡・加曽利貝塚では、2000年もの間、人々が集落を築き続けてきたことなど、SDGsが目指す社会の持続可能性の点で示唆するものがある。」「SDGsの実現に寄与すべく、これまで以上に取り組みを進める。」「SDGs未来都市へのエントリーも視野に、新たな取り組みを検討していく。」旨の答弁がありました。



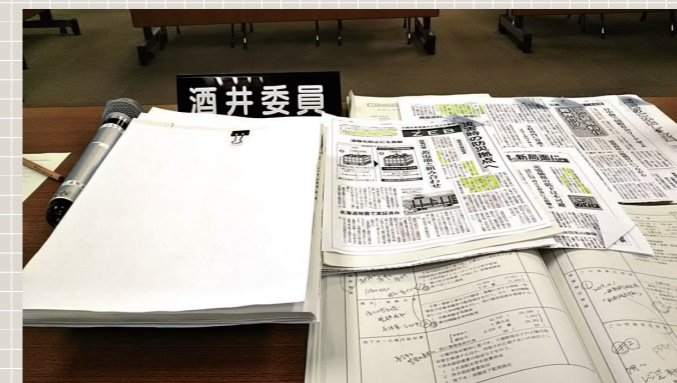
編集後記

市長答弁では、日本の基層的文化とされる縄文文化を絡めた取り組みが紹介されました。確かに、加曽利貝塚のマスコットキャラクターは「かそりーぬ」（という犬がモデル）ですが、そこに象徴されるように、縄文の人々は動物を含む自然と実に長きに渡り共生を果たしてきました。この地を舞台に持続可能な社会が形成されていたことを考えるに、「大賀ハス」を含め持続可能という点こそが、そもそもの本市のアイデンティティと言えるかもしれません。

明年は、千葉市制100周年を迎えます。キャッチフレーズは「百の歴史を千の未来へ」です。百の歴史はもとより、千年、万年の歴史にこそ私たちが見つめ直すべき興味深いルーツがあること、そして、まずは10年先のSDGsの達成なくして、千の未来はあり得ないということ。その双方を踏まえた未来思考の議論が今後、全市的に深められていくことを期待したいと思います。

予算審査特別委員会より

新年度予算案については、代表質疑の後、分野別に5つの委員会に分かれ集中審議が行われます。私自身は、環境経済委員会に所属しており、市民局、環境局、経済農政局の予算審査を担当。委員会では、具体施策の提案を含め、大要以下の内容を取り上げました。



市民局

「音楽によるにぎわい形成(ストリートピアノの設置)」「(今夏、稲毛海岸にて開催される)ジャパンビーチゲームズフェスティバル」「市民自治(地域運営委員会)の推進」など6項目。

環境局

「温暖化対策等における新たな動き(カーボンリサイクル、RE100)への対応」「食品ロス削減の取り組み」「高齢者のごみ出し支援」など8項目。

経済農政局

「経済構造の見える化と政策への反映(産業連関表、リーサス、ビッグデータ等の活用)」「地域商業(商店街等)の活性化策」「農福連携」など9項目。